NPO 法人横浜日独協会　第 11 回理事会議事録

１．日　　時　　2018 年 4 月 14 日（土）10:30～12：00
２．会　　場　　横浜市国際協力センター6 階会議室
３．理事総数　　21 名≪出席 16 名（内、議長委任４名)、欠席５名≫
４．出席者　　能登副会長、向井副会長、坂井常務理事、南雲常務理事、小島常務理事、山口常務理事、黒崎理事、磯貝理事、中尾理事、佐藤理事、寺澤理事、齊藤常務理事
議長委任：成川理事、山岸理事、神永理事、藤田理事
欠席者：早瀬会長、大久保理事、パネン理事、ユーデック理事、ゼーリヒ理事
（出席運営委員：大治委員、地野委員）
（委員長：中戸弘之ハンブルク委員長）

５．議事の経過の概要及び議決の結果

定款第 33 条の定めにより早瀬会長が議長にあたるところ欠席のため、能登副会長を議長とすることを出席理事にはかったところ満潮一致で承認された。

議長より議事録署名人の選任について、出席理事にはかったところ議長一任との意見があり、能登副会長、向井副会長、齊藤常務理事を推薦することを提案し、満場一致で承認され、続いて審議に入った。

第 1 号議案　報告事項について

① 会員実績：個人１８９名（内ＹＣ２９名)、法人１１社　　合計２００名
先月比、ヤングクラブ会員 1 名、法人会員 1 社それぞれ増加。
年度切替わり時期に合わせ退会の意思表示をされた方々が若干あり、トータルでは先月比２名の減。

② 資金状況：3 月 31 日現在（決算見込額　普通預金 148,876 円、ゆうちょ 23,000 円、定期預金 200,000 円、合計 371，876 円、ただし昨年 10 月末日時点で「現金 20,805 円」が不足。会計担当が検証したが、金銭の授受の際の錯誤によるものと思われる。来る 4 月 21 日の理事会の最終的判断を願う。
会報／ＨＰ:5 月 6 月号の入稿をゴールデンウイーク前に終えたい。４月２０日原稿締め切りとしたい。

③ 事業実績報告：〇高校生派遣並びにフランクフルト受入の報告について
派遣高校生も無事帰国し 3 月末日までに事業を終え、本日開催されるユースフォーラムで二人が報告する。フランクフルトからの受入も多くの方々のご協力で無事終えた。（磯貝、佐藤理事）
なお、Ｆ市の派遣についてクノープラオホ氏から、横浜の受入負担を考え東京と共同で行うことなど、課題を踏まえ次期理事会に

提案する旨の話があった（能登副会長)。派遣と受入は主旨内容が異なるため受入体制（主担当）は別に定めてはどうか（齊藤事務局長)。

次年度に向けて検討していくこととなった。

〇ハンブルクさくらの女王受入の報告について

4 月 12 日のハンブルクからの一行の歓迎会等、協会の総力を挙げての協力に感謝。2 年に一度の来日、横浜で受入れることを前提に明確に事業化（事業計画、予算化）願いたい。実施体制は中戸一人、以前受入に係わった会員は退会等で不在。(中戸委員長)

当協会とハンブルク独日協会との間で友好協定に関する覚書を取り交わした経緯もあり、現行体制の解消することも含め、新たな組織を検討することとなった。

以上、報告事項について全理事一致して承認された。

第 2 号議案　例会・行事予定について

4 月理事会（通常議案・第 11 回）: 4 月 14 日（土）10：30～12：00、ユースフォーラム会場（国際協力センター6 階会議室）にて、決算関係以外の議案を予定。

4 月理事会（決算理事会）（第 12 回）4 月 21（土）13:00～15：00（又は～17：00）
戸塚区民文化センターさくらプラザ 4 階創作室
主要議案：事業報告、決算報告、事業計画、収支予算、役員異動等

監事監査：4 月 24 日（火）17：30～　神奈川大学戸田研究室にて　戸田監事、四方田監事、能登副会長、中尾会計担当、齊藤事務局長

NPO 法人横浜日独協会第 2 回定時総会：5 月 12 日（土）13：00～14:30　戸塚区民文化センターさらくプラザ４階練習室①

※定時総会に前後して、臨時理事会を開催する場合がある。

5 月例会：5 月 12 日（土）15：00～17：00
講演会：テーマ『「アルプスの少女ハイジ」を読み直す』
講師：当協会三木田啓一会員

6 月例会：内容は未定。ただし第 3 土曜日はさくらプラザの予約ができず、６月１７日（日）の開催となる。13：00～理事会、15：00～例会。

以上、例会・行事予定について全理事一致して承認された。

第 3 号議案　第 3 回ユースフォーラムの開催について

本日のプログラムどおりの進行を予定している。全体の参加者は６５名前後となる。在日のドイツ人留学生が多いのが今回の特徴。試行的に会場で寄附を集めるため小島委員長から参加者に呼びかけを行う。

今回は試行だが、寄附金の趣旨や取扱いについては理事会において継続検討する

こととなった。

以上、第3回ユースフォーラムの開催について全理事一致して承認された。

第4号議案　2018年度事業計画・収支予算案について

配布資料の2017年度事業報告書・活動計算書、2018年度事業計画書・活動予算書はＮＰＯ法人の所轄庁（横浜市）に提出する様式と同一である。当法人設立時に作成したもの。役員各位の要望意見等を踏まえ作成した。なお、決算につては次回理事会（４月２１日）において集中して審議する。

以上、事業報告書及び事業計画書・活動予算書について全理事一致して承認された。

第5号議案　ＹＣファンド構想の提案について

今回の理事会では時間の関係では討議せず、次回以降の理事会において検討することについて、全理事一致して承認された。

第6号議案　その他

１）　法人会員の集いの開催について（向井副会長）

法人会員拡大を目的に法人相互の交流を図りたい。法人会員としてのメリットになるような呼びかけ、働きかけをしていきた。今年10月に予定しているインダストリー4.0 セミナーにも招待してはどうか。法人会員でもある神奈川大学の学生とドイツ企業のインターシップの仲介も実現している。

２）　舘野ゆかり会員のコンサート（日暮里サニーホール、６月１日開催）にあたりＪＤＧＹが後援するとともに広く会員にも呼びかける。（能登副会長）

以上、法人会員への働きかけ及びコンサート開催の後援について全理事一致して承認された。

以上により本日の議事を終了して、議長は閉会を宣した。

以上、この議事録が正確であることを証します。

２０１８年4月　日

議　　長　能　登　崇

議事録署名人　向　井　稔

議事録署名人　齊　藤　進　治